

2018年2月23日

報道関係者各位

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会

「2017年度 ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」 9つの地方創生賞の入賞名品を決定

-国内の27事業者・団体が集結し
地域に眠る名品、それを支えるストーリーを発掘する表彰制度-
<http://furusatomeihin.jp/>

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会(実行委員長:古田秘馬、以下「実行委員会」)は、地域の素晴らしさを域外の消費者に直接伝えようとする新たなチャレンジを、より多くの人に知ってもらうことを目的とした表彰制度「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」において、9つの地方創生賞の入賞名品と政策奨励賞3名品を決定したことを発表しました。実行委員会は今後、地方創生賞の最終審査会を行い、3月29日(木)に内閣府講堂にて、地方創生大賞の3名品の発表と表彰式を行います。

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」は、参加企業が独自の目線で部門賞を設定し、地域のヒト、モノ、コトを表彰するもので、本年度は44の部門賞が設けられました。それら部門賞に選ばれた65名品の中から、部門賞とは別に特別賞として表彰する地方創生大賞の候補として、9つの地方創生賞の入賞名品(※別紙2参照)が決定しました。

また同時に、地方創生を政策的に推進するに当たり、先進的事例として広く認知を得る意義が高いものであり、新たな取組推進の原動力となるような仕組みを内包しているものとして、政策奨励賞の入賞3名品が決定しました。

3月9日(金)に行う梶山地方創生担当大臣も加わっての最終審査会にて、「ヒト・モノ・コト」それぞれの地方創生大賞3つの名品および政策奨励大賞1つを決定します。地方創生大賞3つおよび政策奨励大賞の名品は大臣賞が下付されます。

実行委員会は、3月29日(木)に内閣府講堂にて、大臣賞である地方創生大賞の3名品、政策奨励大賞1つの発表とともに、9つの最終審査ノミネート名品を地方創生賞の入賞名品として表彰式を実施します。

【ふるさと名品オブ・ザ・イヤーとは】 URL: <http://furusatomeihin.jp/>

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」は、地域に眠る名品とそれを支えるストーリーや取組を発掘し、「ヒト・モノ・コト」それぞれの表彰を通じて、地域のチャレンジをより多くの人に知ってもらい、地域の将来を支える名品とその国内・海外の市場開拓および“地域のファン化”を支援する表彰制度で、今年は昨年が続いて2回目となります。

ものづくり等のイノベーションを促進して地場産業を盛り上げるとともに、それを支えるストーリーや人材をエンカレッジするとの意思を同じくする民間企業27社および組織(幹事社13社、会員企業・団体14社および組織)が、知恵と力を合わせて様々な角度から発掘すると同時に、表彰制度を通じてより広く、効果的に発信、周知することを目指しています。



＜「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会＞

実行委員長： 古田 秘馬

幹事社(13社)：

キヤノンITソリューションズ株式会社、株式会社ジュピターテレコム(J:COM)、株式会社JTB、株式会社テレビ東京コミュニケーションズ、株式会社電通、株式会社ドゥ・ハウス、株式会社トライステージ、日清食品株式会社、日本郵便株式会社、株式会社ホンモノ・ジャパン、ヤフー株式会社、楽天株式会社、リンベル株式会社

会員企業・団体(14社・団体)：

おとりよせネット(アイランド株式会社)、WILLER株式会社、株式会社エイチ・アイ・エス、株式会社CAMPFIRE(キャンプファイヤー)、キリン株式会社、株式会社さとふる、株式会社世界文化社、大日本印刷株式会社、一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツエリア協会)、株式会社ビズリーチ、株式会社マクアケ、一般社団法人モテパパLAB.、よしもと47シュフラン、株式会社リクルートジョブズ

後援： 内閣府、農林水産省、経済産業省

＜ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 部門賞＞

放送局、雑誌、新聞、旅行事業者、広告会社など、地域の名品を取り扱う事業者が様々な角度から、地域の将来を支えるポテンシャルが高い名品とそれを支える取組を独自に発掘・表彰。

＜ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 地方創生賞＞

部門賞の中から、それぞれの名品や、名品をめぐる人材・取組が、どれだけ地方の変革に向けた機運を醸成し、その実現に成功したかという観点から選考・表彰する賞。その中でも特に優れた名品を「地方創生大賞」として、地方創生担当大臣賞を下付する。

選考対象：各部門賞を受賞した名品・取組み

選考フロー：有識者・古田秘馬実行委員長・内閣府関係者・幹事会による、持ち点配分方式により決定

受賞内容：「ヒト」「モノ」「コト」の3つのカテゴリごとに地方創生大賞、2つの地方創生賞を用意

＜ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 政策奨励賞＞

部門賞の中から、地方創生を政策的に推進するに当たり、先進的事例として広く認知を得る意義が高いものであり、新たな取組推進の原動力となるような仕組みを内包しているもの、その実現に成功したかという観点から選考・表彰する賞。その中でも特に優れた名品を「政策奨励大賞」として、地方創生担当大臣賞を下付する。

＜受賞者の権利＞

- ① 受賞名品は、販促機会に「受賞ロゴ」を使用できます
- ② 部門賞ごとに、各事業者の特徴を生かした販促機会が(ECサイト無料掲載など)提供されます(予定)

<「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会の取り組み>

① 表彰制度

「部門賞」「地方創生賞」を設け、自治体を始めとする各地域での取り組みを支援してまいります。

② サポートプログラム

各地域に実行委員を派遣し地域の魅力や課題を再発見する「出張ビジネススクール」や、地域の個別の課題に即して通年でのプロデュースを行う「地域プロデュースサポート」を新たに実施します。

<http://furusatomeihin.jp/jichitai.php>

③ 地域商社協議会

内閣官房、農林水産省、経済産業省、ふるさと名品オブ・ザ・イヤーが共同で官民連携の定期セミナーを開催し、公式サポーターと自治体のマッチングの場として展開します。

<http://furusatomeihin.jp/kyogikai.php>

【報道機関からのお問い合わせ先】

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会 事務局（JTBコーポレートセールス内）

担当：大谷（090-1698-5844）、佐竹（080-3706-8691）

E-mail: furusatomeihin@bwt.jtb.jp

<各社による部門賞一覧>

分野	部門名	企業・団体名
ヒト	ふるさとコンシェルジュ部門	株式会社ドウ・ハウス
	地方創生プロデューサー部門	株式会社ビズリーチ
	モテパパサポート部門	一般社団法人モテパパ LAB.
	チャンピオン・ジャパン・優れびと部門	株式会社ホンモノ・ジャパン
	チャンピオン・ジャパン・地域おこし部門	
	ふるさとテレワーク部門	キヤノン IT ソリューションズ株式会社
	行かなきゃ分からない食体験部門	株式会社テレビ東京コミュニケーションズ
	旅にでかけたくなる名ガイド部門	
	地域振興麺部門	日清食品株式会社
	あなたの町を熱湯コマーシャル部門	
	美味しいことやったね部門	
モノ	郵便局のネットショップ部門	日本郵便株式会社
	未来ブランドオーディション部門	株式会社ドウ・ハウス
	発見! 家庭画報のふるさと名品部門	株式会社世界文化社
	体験アクティビティ部門	株式会社エイチ・アイ・エス
	お取り寄せ・ふるさと名品部門	おとりよせネット(アイランド株式会社)
	日本の極み・ふるさと名品部門	リンベル株式会社
	さとふるお礼品部門	株式会社さとふる
	ふるさとモノがたり部門	楽天株式会社
	クラウドファンディング部門	株式会社マクアケ
	チャンピオン・ジャパン・ものづくり部門	株式会社ホンモノ・ジャパン
	パーフェクト・ジャパン・純国産名品部門	
	世界に届けたい日本の逸品部門	株式会社トライステージ
	自治体が勧める まちの逸品部門	
	よしもと 47 シュフラン部門	よしもと 47 シュフラン
	お土産にしたい地元名品部門	株式会社ジュピターテレコム(J:COM)
	隠れ名品撲滅部門	
	ふるさとカレー部門	
	ニッポンの知恵と技術が「スゴイぞ!」部門	株式会社電通
	What's that!? 部門	
	こんなのあるんだ! 部門	
おもてなしギフト部門		
コト	主婦やシニアの方の活躍創出部門	株式会社リクルートジョブズ
	丸の内 de 地方創生部門	一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツツエリア協会)
	観光客視点の名品開発部門	大日本印刷株式会社
	海外展開ブランド対策部門	キヤノン IT ソリューションズ株式会社
	グッドモーニング部門	株式会社 CAMPFIRE(キャンプファイヤー)
	また行きたくなる「おもてなし」部門	株式会社ジュピターテレコム(J:COM)
	地域 PR 広告賞部門	株式会社電通
	BIG PROJECT 部門	
	IT × 地方創生部門	ヤフー株式会社
	つなげよう! 国産ホップの輪部門	麒麟株式会社
	移動ソリューション部門	WILLER 株式会社
交流文化部門	株式会社 JTB	

資料2 2017年度 地方創生賞入賞名品

<ヒト部門>

部門賞名	担当企業	ふるさと名品名	ふるさと名品の都道府県/市町村
ふるさとテレワーク部門	キャンノンITソリューションズ株式会社	横須賀商工会議所×(一社)sukasuka-ippo 障がい児を持つ母親が、人手不足の地域企業でそのスキルやキャリアを活用し大活躍!	神奈川県横須賀市
旅にでかけたくなる名ガイド部門	株式会社テレビ東京コミュニケーションズ	<small>だけおんせん</small> 岳温泉の湯守	福島県二本松市
地方創生プロデューサー部門	株式会社ビズリーチ	「シティマネージャー齊藤啓輔を中心とした衝撃に備えつつ未来に向かう地域創生」	北海道 <small>てしおちょう</small> 天塩町

<モノ部門>

部門賞名	担当企業	ふるさと名品名	ふるさと名品の都道府県/市町村
お土産にしたい地元名品部門	株式会社ジュピターテレコム	サムライ足袋 (SAMURAI TABI) ~足袋の町・行田の復活に挑戦~	埼玉県 <small>まようだし</small> 行田市
発見! 家庭画報のふるさと名品部門	株式会社世界文化社	世界でひとつだけの靴 香川漆芸×セルジオ ロッシ	香川県
自治体が勤める まちの逸品部門	株式会社トライステージ	高田耕造商店 紀州産 からだ用棕櫚たわし 檜柄	和歌山県

<コト部門>

部門賞名	担当企業	ふるさと名品名	ふるさと名品の都道府県/市町村
つなげよう! 国産ホップの輪 部門	キリン株式会社	NextCommonsLab遠野 BrewingTonoチーム	岩手県 <small>とのおのし</small> 遠野市
交流文化部門	株式会社JTB	被災地域再生に挑め。「仙台の農村」を活かした学生の挑戦	宮城県仙台市
BIG PROJECT部門	株式会社電通	LEXUS NEW TAKUMI PROJECT	47都道府県

<政策奨励賞>

部門賞名	担当企業	ふるさと名品名	ふるさと名品の都道府県/市町村
またいきたくなる「おもてなし」部門	株式会社ジュピターテレコム	杉とヒノキから生まれたタキシードとウエディングドレス ~放置状態だった間伐材から、雇用と製品を生む~	大阪府阪南市
チャンピオン・ジャパン・地域おこし部門	株式会社ホンモノ・ジャパン	SILMORE(シルモア) / 愛媛シルクプロジェクト	愛媛県 <small>まゐよし</small> 西予市・ <small>おおづし</small> 大洲市
主婦やシニアの方の活躍創出部門	株式会社リクルートジョブズ	80歳、白衣のシニアが過疎地の廃校で研究。“夢の糖”で繋がる「希少糖の木」と「レアシュガースウィート」	香川県木田郡三木町